



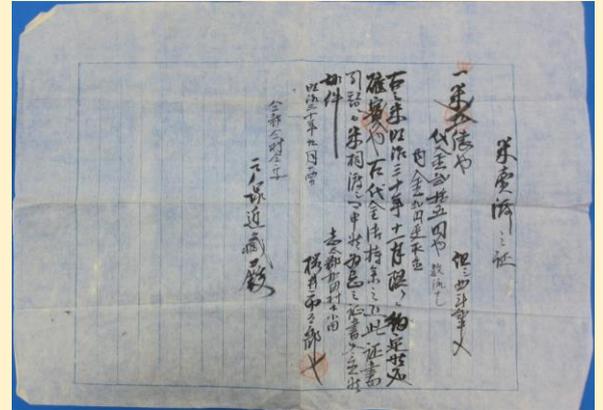
明治150年 米の流通に関するアーカイブ

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構

カテゴリ

販売

【種別】 状
【資料名】 米売渡之証
【巻次】
【副題】
【記録年】
【刊行年】 明治30年9月
【編著者】
【出版所】
【寸法】 縦26.5cm 横35cm 1枚



【略説明】

米の先付売渡し証。9月に米一俵の代金二十五円を支払い、11月に証書と控えに引き渡すこととしている。

【注記】

米一俵の容量を四斗二升締めと付しているが、これは江戸期から続く付加税(口米、延米)の名残で、明治政府もこれを踏襲し、明治5年(1872年)8月の「府県貢米納之義、同規則」において、米四斗につき二升を加えて俵詰めすることを指導している。

所蔵機関である焼津市歴史民俗資料館は、郷土の歴史や風土などを時代別に触れることができるほか、漁具資料や民具、企画展示のコーナーもある。また第五福竜丸(焼津のマグロ漁船、1954年3月1日の早朝、ビキニ環礁北東の公海上で大気圏内水爆実験に遭遇し乗組員が被爆)に関するコーナーもあり、当時の関係者の苦悩を知ることができる。

【所蔵機関】 焼津市歴史民俗資料館
【住所】 静岡県焼津市三ヶ名1550番地
【連絡先電話番号】 054-629-6847
【所蔵先URL】 <http://www.city.yaizu.lg.jp/rekimin/>
【閲覧】 要申請

開館時間：9時～17時

休館日：月曜日(月曜日が祝日・休日の場合は翌平日が休館日)、
年末年始(12月29日～1月3日)、臨時休館あり。

入館料：無料